

実施年度	実施主体	対象獣種	取組内容			
			捕獲	追払	点検	他
R7～R9	福井県越前市	シカ、イノシシ、サル	◎	○	○	—

現状・課題

以前はイノシシによる被害が中心であったが、近年はニホンジカを目撃、被害が増加しており、またニホンザルの群れの加害レベルが悪化している（令和5年の被害額は27,196千円（前年比295%）と激増）。

これまで、侵入防止柵を集落単位で整備し、地元住民により設置、維持管理および山際の草刈りなどを行ってきたが、高齢化・人口減少などで適切な維持管理が難しくなってきた集落も出てきている。

事業概要

- ・遠隔捕獲機器・捕獲通知機器等による、捕獲の効率化・見回りの省力化
- ・電気柵監視システムによる電気柵点検の省力化
- ・GPSを活用したサルの個体群の動態把握と、威嚇音声を搭載したドローンによる追払いの実施

活用機器※交付金活用外の機器を含む

- ・ドローン
- ・GPS首輪発信機
- ・捕獲通知機器
- ・遠隔捕獲機器
- ・サイズ判別捕獲機
- ・電気柵電圧監視システム

モデル地区の普及範囲

- ・県内外

【イメージ】

